

三瑞だより

令和5年度3月号
荒川区立第三瑞光小学校
校長 渡邊 滋
発行 令和5年3月1日

「ありがとう」の広がり



校長 渡邊 滋

未曾有の被害を受けたトルコ地震で、日本からも様々な災害救助チームがいち早く現地に駆けつけたと耳にしました。国際消防救助隊の一員の方は、被災者から「胸に手を当てて『日本ありがとう』と感謝された」とのこと。倒壊した建物のがれきの中を、時に氷点下の厳しい寒さの中を、交代しながら24時間体制で活動にあたったことが現地の方にも伝わったのかと思います。また、東日本大震災で救助応援に来てくださったトルコの救助隊も活動を進めているようで、被災を受けた人々を支え合う、国を超えた絆組みの大きさに心をうたれました。

さて、本校での活動を振り返ってみても、子供たちらしさあふれる「ありがとう」がたくさん広がっていました。異学年交流「なかよしあそび」の一場面では、たくさんの遊びを提案してくれた上級生に向けて、下学年の子供たちが「ありがとう」を表現していました。就学时健康診断での5年生は、次年度入学する新1年生の子供たちの手を引き、小さい子供たちからたくさんの「ありがとう」を受け取りました。6年生を送る会では、全校の子供たちからの6年生への「ありがとう」が、たくさんの演目とともに大きな声で示されました。そして、もうすぐ卒業を迎える6年生は、在校生代表として久しぶりに出席する5年生と共に卒業式に臨みます。そこでもお互いに大きな「ありがとう」を伝え合うことになる予感がします。人と人が直接接してコミュニケーションを図る活動の大きな意義を再認識させられた今年度も、私たち教職員一同も子供たちからたくさんの笑顔とパワーをもらったことについて、「ありがとう」を贈ります。

この1年間を大きく支えてくださった保護者の皆様、PTAの皆様、地域の皆様、関係者の皆様にも、心の底から「ありがとう」ございます、とお伝えしたい気持ちでいっぱいです。本年度も本校へのご理解・ご協力を本当にありがとうございました。

◆「東京メトロ」の方の出前授業◆

本校の鉄道クラブのために、東京メトロの運転手さん、車掌さんなど大勢の方々が、出前授業に来校してくださいました。「列車のホーン」の実物や「非常停止のためのボタン」、「車内アナウンス設備」などをご用意いただき、たくさんの体験や質問コーナーなど、鉄道好きにはたまらない活動になりました。お忙しい中ご対応くださったゲストティーチャーの皆様に感謝申し上げます。



3月の目標

生活目標……きれいな学校にしよう

保健目標……一年間の健康生活を反省しよう

給食目標……一年間の給食についてふりかえろう

